おちに　2月号

新宿区立落合第二小学校

「川と染物の町」

副校長　庖刀　由利子

冬晴れの中、ゆったりと流れる妙正寺川の水面が、きらきらと輝いています。川沿いの路地を歩くと染物屋、湯のし屋など染に関連する看板が見られ、染の町落合がうかがえます。2月末から3日間、落合・中井の町で「染の小道」プロジェクトが今年も実施されます。落二小も12月に仕上げた百人染めを出展します。「染の小道」の参加は、22年度3年生がスクールコーディネーターの遠藤さんをはじめ地域の染師福室さんにご指導をいただいた絞り染の作品を、スワンベーカリーさんに現代芸術家・小野寿巳さんの作品と一緒に飾っていただいたことが最初です。23年度からは妙正寺川に反物を掛ける「川のギャラリー」プロジェクトに参加させていただき、着尺の反物に全校で分担して染め上げました。初参加のときは「花火」を題材にしましたが、24年度以降は、題材を干支に改め、今年は「馬」を表現しています。

作品の絵付けは子どもたちですが、それだけでは染物は完成しません。反物を蒸す、洗う等の専門的な仕上げは地域の二葉苑さんがしてくださっています。初年度より染師の遠藤さんには技術指導をしていただいております。また、本校担当の山谷さんのほか実行委員会の方々には、多大なるお力をいただいております。展示のために一反ずつ川に作品を掛ける作業や、当日鑑賞に来られた方々を案内する人等、運営には多くの方々にお世話になっており、本当にありがたいことと感謝しております。

先日行った学校評価では「学校には地域を生かした活動や伝統的な活動など、他に誇れる活動がある」という問いに保護者の方からは「たいへんそう思う」、「そう思う」の回答が91.5%でした。また、同様の問いにほぼ70%の子どもたちが「他に誇れるものがある」と答えていました。染の活動も本校のよさとして認めていただけたのではないかと考えています。

実は私は学生時代染織を専攻しました。「染の小道」との関わりは本当に不思議なご縁であると思えてなりません。常々感じることは、落合の染を通し様々な人々の思いや考えを子どもたちが学ぶ大切さです。落合の町は川を生かし染の伝統を築いてきましたが、川との関わりは、水との戦いとも聞きます。先人のご苦労は、私たちの想像を超えたものだったでしょう。

今日も川端の坂道を、子どもたちが元気に登校していきます。地域から多くを学び、子どもたちがさらにたくましく育っていくことに期待します。

２月の生活目標

◎あとしまつをきちんとしましょう。

・遊んだ後の片付けをきちんとしましょう。
・手あらいうがいをきちんとしましょう。
・衣服のちょうせつをすすんでしましょう。
・空気のいれかえをしましょう。

２月の行事予定

週	月	曜	行　事　予　定	放
A	2月1日	土		
	2	日		
B	3	月	全校朝会	
	4	火	避難訓練（地区班・５校時）　５時間授業	
	5	水	委員会	
	6	木	体育朝会　展覧会前日準備	
	7	金	展覧会①　SC来校	
	8	土	展覧会②　学校公開　学校評議員会　３時間授業	
	9	日		
A	10	月	全校朝会　安全指導　PTA運営委員会	
	11	火	建国記念の日	
	12	水	特水時程４時間授業	
	13	木	音楽朝会　保護者会(6年)　郊外学習〈安全マップ〉(3年)　SC来校	
	14	金	若葉お別れ遠足　SC来校	○
	15	土		
	16	日		
B	17	月	全校朝会　新１年生保護者会　入学前プログラム①	
	18	火	若葉学級午前授業　SC来校	○
	19	水	クラブ	
	20	木	児童集会　若葉連合作品展　学校保健講演会　SC来校	
	21	金	卒業遠足（６年）　落合の里学習（４年）　SC来校	○
	22	土	入学前プログラム②	
	23	日		
A	24	月	全校朝会　みそ作り（４年）	○
	25	火	いっぱいあそぼうでい　SC来校	○
	26	水	クラブ（クラブ見学）	
	27	木	体育朝会　体育館使用禁止（入学式まで）　SC来校	○
	28	金	染の小道始　SC来校	○
	3月1日	土	ペットボトルロケット	
	2	日	染の小道終	
B	3	月	６年生を送る会　交流給食	○
	4	火	中学校体験入学　保護者会(1~3年)　かるた大会(3年)　SC来校	
	5	水	特水時程４時間授業	
	6	木	音楽朝会　保護者会（４，５年）　２分の１成人式（４年）SC来校	
	7	金	卒業を祝う会　SC来校	

※「SC来校」とは「スクールカウンセラー」が本校に勤務している日です。
※放課後遊びのある日は右の表に○がついています。

「６年生卒業遠足」

６年担任

２月２１日（金）に、６年生全員で卒業遠足に行ってきます。６年生はあと一ヶ月で卒業を迎えます。卒業遠足は６年間過ごした仲間と一緒に最高の思い出を作ることを目的としています。今年の行き先は浅草＆花やしきです。卒業遠足の係の児童が、学年全体にアンケートをとり、候補に挙がった行き先の概要や交通手段を調べ、遠足の趣旨をふまえた話し合いによって決めました。落二小では初めてのコースなので、どのように動くか、浅草の見所はどんな場所なのかも自分たちで調べます。また、家庭科の学習を生かして、お弁当のおかずを一品以上、自分で作ります。６年間で学んだことを生かし、「自分たちの手」で作る遠足です。共に学校生活を送ってきた学年全員の笑顔が輝く、みんなの心に残る遠足になることでしょう。

「クラブ見学」

特別活動部

１１月号でご紹介したように、３年生のクラブ見学が２月２６日（水）に行われます。４年生から始まるクラブ活動に向けて、７つのクラブ全てを見学します。今から、見学がとても待ち遠しい３年生です。

クラブは、自分の興味・関心のあるものを選び、１年間活動します。３年生は、クラブ活動がどのようなものかを実際に見ることで、選ぶ際の参考にします。４年生以上の上級生は、クラブの楽しさを伝えようと、張り切って活動したり、３年生を温かく迎えようと準備をしたりしています。

このクラブ見学を通し、興味や関心のあるクラブを見つけて期待を膨らませることができるでしょう。そして、４月から始まるクラブ活動をより充実した時間にしてほしいと思います。

「献立を生きた教材として」

栄養士

今年度の給食も残すところ３３回となりました。給食時間では、みんなと一緒に繰り返し食べることの中で、食事のマナー、食文化、感謝の心、バランスのとれた食事の取り方等を学びます。２学期からは、落二ルームで給食を食べるランチルーム給食も始まりました。ランチルーム給食の際は、各クラスの実態に合わせた食に関する指導を栄養士が行っています。また、学級活動等の時間を使って、とうもろこしの皮むきやそらまめのさやむきの体験学習をしました。特に３年生に行った『命をいただくことについて考えよう』という授業では、酪農家の方に来ていただき酪農家の仕事や思いを知り、毎日出る牛乳は乳牛からいただいている事を知ることで、生産者や命に感謝する気持ちをもちました。これからも食に関する指導の生きた教材として学校給食を活用していきたいと思っています。

「１年生の教室から」

１年１組担任
１年２組担任

１年生は、入学してから今まで色々な言葉遊びを学習してきました。『やさいのなぞなぞあそび』や『文の中のかくれことば』、『あいうえおであそぼう』、『かずとかんじ』等、楽しく取り組んできました。

１月は、国語・生活科の学習で、冬のことばを使ったかるた作りを行いました。そのかるたを使って学年で楽しくかるた大会も行い、言葉に対する興味関心をより高めることができました。その中のかるたの一部をご紹介いたします。

・おしょうがつ おせちをみたら よだれでた（Ｉ・Ｔ）
・うれしいな たくさんもらえた おとしだま（Ｔ・Ｓ）
・しめかざり いちねんげんきに すごしたい（Ｈ・Ｍ）
・ふくわらい めかくしとったら へんなかお（Ｍ・Ｎ）
・うまどしだ としがかわるよ にぎわうよ　（Ｙ・Ａ）
・えんとつを きれいにしてね サンタより　（Ｏ・Ｈ）
・ぼくのたこ かぜのなかで ゆらゆらゆら　（Ｓ・Ｓ）
・まだまだ こたつに はいりたい　（Ｓ・Ｔ）
・はねつきで とばしすぎたよ どこいった　（Ｈ・Ｒ）
・たのしいな やっぱりふゆは ゆきがっせん（Ｎ・Ｍ）

「若葉学級お別れ遠足」

若葉学級担任

６年生の卒業を祝い、学級全員で楽しい１日を過ごす若葉のお別れ遠足。今年もその時期がやってきました。候補地は、子どもたちの希望も尊重します。１年生から６年生までみんなが一緒に行って楽しいところはどこか、といった話し合いをしました。水族館、遊園地、動物園などの候補地があがりました。そして、いろいろ迷った末６年生の意向を尊重し、今年は「としまえん」ということにしました。

できる限り児童が中心となって園内を楽しむことができるように、グループを分けて行動します。ジェットコースターなどのスリリングな乗り物を楽しむ「どきどきグループ」、ゆっくり動く乗り物を楽しむ「ほのぼのグループ」などです。

１年間の中で、若葉学級だけで出かける遠足はこのお別れ遠足が最初で最後。２月１４日（金）が、６年生はもちろん、共に学校生活を送ってきた学級全員の思い出に残るようなすてきな時間になることを期待しています。